

## 3月16日：VN指数は下落もHNX指数は上昇

HNX指数は0.25%高の275.88ポイントで取引を終えた。同指数は10営業日連続の上昇となり、3月初旬から11%ほど上昇した。

出来高は1億6800万株で売買代金にして2.8兆ドンであった。

ハノイ取引所のHNX指数は0.39%安の1,179.90ポイントで取引を終えた。

ベトストックのアナリストによると、ホーチミン取引所は午後1時半以降に11兆ドン以上の売買代金に到達すると「凍結」している。注文が執行されず、投資家をいら立たせている。

午後の出来高は4兆ドンほどのみで、一日の合計は15.3兆ドン、6億6840万株であった。

IT銘柄は大きく上昇、FPTコーポレーション（FPT）は6%高、CMCコーポレーション（CMG）も5%高となった。

証券、石油ガス、銀行が最も下落したセクターとなった。SSI証券（SSI）、ペトロベトナムガス（GAS）、ペトロベトナムパワー（POW）、ベトコムバンク（VCB）、ベティンバンク（CTG）、BIDV銀行（BID）などが下落した。

大型株は相場を押し下げ、30銘柄の内の22銘柄が下落した。7銘柄のみが上昇。

FPT以外では、ビンコムリテール（VRE）が1%高、ホアンフイ投資（TCH）が4%高、ペトロリメックス（PLX）が1.2%高、モバイルワールドインベストメント（MWG）とHDバンク（HDB）は1%弱の上昇だった。

バオベト証券によると、VN指数は1,200-1,150ポイントのレンジで上下を続ける。1,200ポイントは心理的にもテクニカル的にも強い上値抵抗線となっている。

大型株はこのままの動きが続くと予想される。一方、中小型株に資金が向かうことが予想されるとアナリストは述べた。

BIDV証券は、調整が続くが大きな下落はないだろうと予想した。

外国人投資家は売り越しを続けた。火曜日に合計で 2580 億ドルを売り越した。

---

### ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。